



「森の貯金箱」復興住宅プロジェクト 釜石地区（釜石市、大槌町）

[グループの特徴とメッセージ]

森林の機能をそのままに、住宅に取り入れた家づくり

- 森林は二酸化炭素の吸収源であり、木材は燃やされない限り炭素を固定してくれます。この木材を贅沢に使用した住宅は、まさに「森の貯金箱」なのです。
- 再生可能な地域の森林資源を活用することで、環境に貢献できます。
- 地域の森林を管理している森林組合と使い手である地域工務店・設計事務所が連携し、木の良さを最大限に活かしながら、木材寸法の統一・工場生産によるパネル化等により工期を短縮し、低廉で良質な住宅供給を行います。

[地域型復興住宅のイメージと特徴]

「森の貯金箱」は、壁の芯まですべて岩手の木で つくる住まい

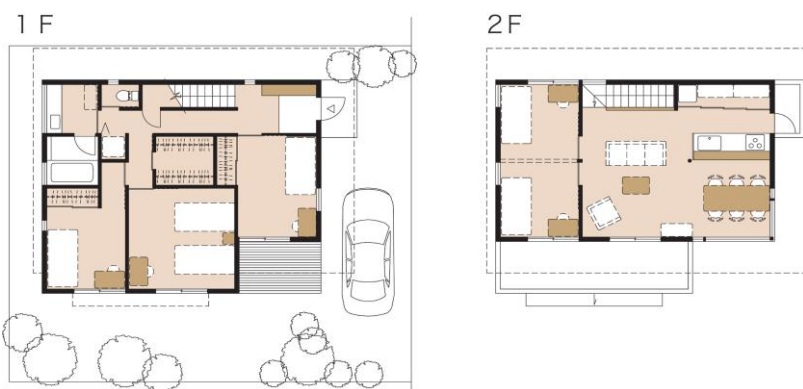
- 4m×10.5 cm角のスギ無垢柱材を連結したパネルで屋根、壁、床を構成し、従来の木造住宅の約3~4倍の木材を使用する温もりにあふれた住宅です。
- 木材寸法の統一、工場生産によるパネル化で工期短縮になり、経済的です。

生活変化に対応した住まいづくり

- パネル化した部材は取り外しが可能であり、増改築や解体・移設が容易です。
- 内部の仕上げは、木に塗装することももちろんクロスや和紙も自由に貼れます。



*白壁の例(予定としては板壁)



1F・2F 平面図

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	釜石市片岸町1-1-1 釜石地方森林組合事務所兼モデルハウス内	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計6社（原木供給/1社、製材/1社、建材流通/1社、プレカット/1社、設計/1社、施工/1社）	価格帯	800~1,000万円
代表者名	立花 功（株式会社リンデンバウム遠野代表取締役社長）	価格の基準面積	100㎡
主な受賞歴等	・2004年「みつわ台の家」千葉県建築文化賞（環境に配慮建築物） ・千葉市優秀建築賞受賞	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費
連絡窓口	岩手県森林組合連合会 復興支援窓口 担当：阿部 [メール]iwamori2@echna.ne.jp [電話]019-654-4421 [FAX]019-654-4420	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	http://iwatemoriren.org/		